

# (一社)九州観光推進機構 活動レポート

— 2019年4月号 —

## 主なトピックス

九州ブランドイメージ向上に向けた取り組み	1P
TRY!九州 2019 プレキャンペーンスタート	1P
2018年度第2回九州観光セミナーの開催	4P
第6回理事会の開催	5P

## ◆ 3月のピックアップ

### ○九州ブランドイメージ向上に向けた取り組み

(3/1)

九州ブランドイメージの更なる向上を目的に、九州の魅力を外有識者とともに整理し明文化いたしました。九州の価値(九州の魅力)を「ENERGY」「FERTILITY」「GATEWAY」3つに集約、ブランドコンセプトを「訪れるたびに、笑顔になれる島九州」として国内外へ発信してまいります。今回、九州ブランドイメージを掲載したWebサイト、インナーマニュアル、及び九州プロモーション動画の制作と配信(2019年2月28日時点、245万回再生)を行いました。

URL: <https://www.welcomekyushu.jp/kyushubrand/>



### ○TRY!九州 2019 プレキャンペーンスタート

(3/19)

TRY!九州 2019 ホームページを3月29日にオープンいたしました。まずは「行って、見て」、「食べて」、「体験」の3つのテーマをもとにした九州各地の体験型オリジナルコンテンツを紹介することで、好奇心を刺激する非日常的な世界をご提供してまいります。2019年4月19日のキャンペーン開始に向けて、順次コンテンツの充実を図ってまいります。

URL: <http://www.trykyushu.com/>



## ○JTBメルボルン主催豪州旅行会社ファミトリップ (2/26～3/6:佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎)

JTBメルボルン主催で、豪州旅行会社6社による九州ファミトリップが実施され、当機構から支援を行いました。今回のファミトリップは、九州レンタカートリップ商品の販売・造成推進のためにJTBメルボルンが企画したもので、参加者が実際にレンタカーを運転して九州の各観光地を巡りました。九州の自然の美しさに対し特に反応が良く、参加者から運転のしやすさと併せて今後お客様に紹介していきたいという感想をいただきました。また、行程期間中に九州7県からの情報提供の機会としてセミナーを実施し、訪問地以外の観光情報についても情報提供を行いました。引き続き参加者へのフォローアップを進め、豪州での九州レンタカートリップ商品の造成・販売推進に努めていきます。



有田焼体験



雲仙地獄



セミナーの様子

## ○カナダ「Outdoor Adventure Show Vancouver(OASV)」並びに

### JNTO トロント主催「訪日旅行セミナー・商談会」への出展 (2/28 セミナー、3/10 OASV:カナダ)

ラグビーワールドカップ2019において、カナダ代表の試合が福岡会場(9月26日)、大分会場(10月2日)であり、9月28日、29日に開催される「Matsuri in Kyushu」への来場が期待されるため、初めてカナダでプロモーションを実施しました。商談会では、14社と商談しました。バンクーバーにある旅行会社の多くはアジア系で、香港や台湾への「里帰り旅行」の途上での5～6泊程度の九州旅行は検討に値するとの反応が多くみられました。FITメインの市場で如何に九州を売り出してもらうか、今後も情報提供等サポートを続けます。また Outdoor Adventure Show Vancouver (OASV) は、アウトドアに関心の高い消費者向けの旅行博であり、「Matsuri in Kyushu」に加え、トレッキングやアウトドアアクティビティを中心に、九州の観光素材をPRしました。屋久島、霧島錦江湾国立公園に対する反応が特に良く、欧米豪市場に対して売り出すべき九州の観光素材の選定に役立てたいと考えています。



OASV 日本ブース



OASV 会場の様子

#### ※カナダ市場について

2018年、同市場から九州への直接入国外国人数は、欧米豪市場で米国、英国に次いで3番目に多い(13,687人)。JNTOによると、旅行会社を通さず予約する人の割合は85%で、特にBtoCプロモーションが重要。また、バンクーバーはアジア系、トロントは英国系、モントリオールはフランス系がそれぞれ多く、趣味趣向が異なるため、地域に応じたプロモーションが必要。

### ○第 4 回九州修学旅行担当者会議

(3/6:福岡市)

2019 年度に予定する九州合同キャラバンや九州 7 県合同修学旅行説明会において、複数県での周遊モデルコース提案を行うため、各県担当者との打合せを実施しました。各県の持つ素材の特色や魅力をうまく組み合わせ、全体としてどのような学びのコースを作り上げていくかを考えながら、グループでのワーキングを実施しました。九州への修学旅行需要の回復に向け、より学校の参考となるように、今後も九州 7 県での取り組みを進めてまいります。

### ○第 3 回会員旅行会社担当者会議

(3/12:福岡市)

会員旅行会社 13 社 20 名、当機構は渡邊本部長はじめ 11 名が出席しました。会議内容は 2019 年度国内誘致推進部事業方針の説明から、2019 年度事業の中心である「TRY!九州 2019」キャンペーンを中心に現況報告、今後の取り組み概要、旅行会社様への協力要請となりました。



今回はより具体的に着地型商品を会員旅行会社が販売できるスキーム、運用方法を実際に商品の造成をしている「観光販売システムズ」様から説明させていただきました。また企画部からは「祭りアイランド九州」の進捗状況も発表し、今後の商品造成に向けた情報提供となりました。

### ○水戸岡 鋭治氏プロデュース、平成筑豊鉄道「ことこと列車」! の情報発信

(3/12:福岡市)

2019 年 3 月 9 日に、観光列車「ことこと列車 (COTO COTO TRAIN)」のメディア向け試乗会に参加しました。3 月 21 日の本格運用を前に一足先に”ことこと列車”と”沿線”の観光情報を発信させていただきました。車内で出される料理は、アジアのベストレストラン 50 に中国・四国・九州地方から唯一選ばれた福岡市「La Maison de la Nature Goh」の福山剛シェフが監修した、自然豊かな「ことこと列車」沿線の食材を使った特別な料理など魅力満載です。

◇記事 → <https://www.welcomekyushu.jp/article/?mode=detail&id=296>



ことこと列車



ことことボックス

### ○第 3 回運営協議会の開催

(3/15:福岡市)

本年度第 3 回目の運営協議会を開催し、23 名の委員の皆様（代理出席含む）にご出席いただきました。会議では、2019 年度事業計画（案）、2019 年度収支予算（案）を含む審議事項 3 件、2018 年度事業実施状況等の報告事項 2 件について審議が行われ、原案どおり理事会に提案されることが確認されました。また、その他として、2018 年度の事業で取り組んだ「九州ブランドイメージ」について、「欧米大洋州の取り組みについて」と題してラグビーワールドカップ 2019 に情報発信や誘客促進に資する調査事業の概要、「祭りアイランド九州」について事務局より報告しました。

### ○九州オルレ第 8 次コース、福岡・新宮コースオープン

(3/17:福岡・新宮町)

九州オルレ第 8 次コース、福岡・新宮コースが 3 月 17 日オープンしました。オープン当日は九州オルレ新規コースオープニング史上最多の約 1,000 名の方が国内外から歩きに來られ、韓国の 3 大地上波の 1 つ SBS の全国ニュースでも紹介されました。福岡都心圏に位置しながらも山（三本松山、立花山）あり海（新宮海岸）あり豊かな自然に囲まれ癒される福岡・新宮コースは、天神から西鉄電車で約 30 分です。アクセスの良さもあり今後も国内からさらなる観光客の來訪が期待されます。

新宮オルレコースの魅力を取材した記事を九州旅ネットに掲載していますので、ぜひご覧ください。

◇記事 → <https://www.welcomekyushu.jp/article/?mode=detail&id=305>



オープニングセレモニー



三本松山



新宮海岸

### ○2018 年度第 2 回九州観光セミナーの開催

(3/18:福岡市)

2018 年度に当機構が実施した調査事業の報告会として、2018 年度第 2 回九州観光セミナー「データから見た九州インバウンドの現状」を実施し、50 団体・88 名（事務局含む）にご参加いただきました。

この報告会では、ビックデータを活用した「九州への訪日外国人旅行者に関する動態調査」、Web 調査等を用いた「東アジア・東南アジアの満足度・関心度」について、報告を行いました。また、世界中のソーシャルメディアデータを収集・分析している株式会社ソリッドインテリジェンス代表取締役社長の丸野敬様に、SNS を活用した調査の考え方などについて講演いただきました。

なお、当機構が実施した調査については、以下に報告書を公開しております。

- 九州への訪日外国人旅行者に関する動態調査

<https://www.welcomekyushu.jp/kaiin/news/detail/804>

- 九州観光に関する東アジア・東南アジアの満足度・関心度調査

<https://www.welcomekyushu.jp/kaiin/mypages/news/detail/806>



## ○第 6 回理事会の開催

(3/25:福岡市)

本年度第 6 回目の理事会（うち 2 回は書面）を開催し、理事 12 名、監事 2 名他の参加をいただきました。会議では、2019 年度事業計画（案）、2019 年度収支予算（案）を含む審議事項 3 件、報告事項 2 件について審議が行われ、原案どおり承認いただきました。

特に欧米豪からの誘客拡大方策に関して来訪者の趣向やそれに対する施策について、また国内では修学旅行誘致などについてご質問やご意見をいただきました。

## ◆ メディア掲載等のお知らせ

### ○在日外国人向け英字情報誌 Tokyo Weekender 特別号『Kyushu Weekender』を発行!

当機構と ENGAWA 株式会社は、富裕層を中心とした在日外国人コミュニティ向け英字情報誌 Tokyo Weekender\*の特別号『Kyushu Weekender』を制作しました。現在、首都圏を中心に九州各県、及び関西の一部エリアにて無料配布しております。Tokyo Weekender は、ENGAWA 社が発行するライフスタイル誌・ウェブマガジンで、英字紙としては、日本で最も歴史のあるメディアとなります。

Kyushu Weekender を 140 カ国の大使館や外資系企業、ホテル等へ展開し、ラグビーワールドカップ 2019 で来日される多くの外国人観光客、また在日外国人の方に九州の魅力を知っていただき、来訪に繋げていくことを目指して参ります。



### ○メディアタイアップ 『家庭画報』2019 年 5 月号(世界文化社)

九州の魅力の一つである「食」コンテンツ。九州の玄関口でもある福岡を中心に「美食の都」に至福の味を訪ねて”おいしい福岡”を企画・掲載いただきました。福岡は、上質なものを求める外国人観光客が急増し、世界中から注目を集めています。“本物を伝えたい”と帰福した料理人が活躍、また女性も気軽に楽しみやすく名物料理のお店もたくさんあります。ぜひとも、この機会に地元の皆様も九州の食文化の魅力を見つめ直してませんか。



## ◆ 新サイトオープンのお知らせ

### ○「ラグビーワールドカップ 2019™ 日本大会 九州開催情報」サイトオープン

一生に一度の大イベントが九州で全 10 試合開催、試合情報の他、公認チームキャンプ地やラグビーのルール紹介などラグビー情報が満載です。日本語・英語の 2 言語で展開しています。ぜひご覧ください。



URL 日本語: <https://www.welcomekyushu.jp/rugby2019/>

英語: <https://www.welcomekyushu.com/rugby2019/>

### ○九州の食の魅力を紹介する「おいしい島 九州」サイトオープン

九州の食の魅力を紹介する「おいしい島 九州」のサイト（日本語／英語）をオープンしました。このサイトでは、九州の食が持つ価値（=九州の食がおいしい理由）を「地の恵み」「独自の進化」「作り手の情熱」「人とのふれあい」の 4 つに整理し、具体的な食（食材や料理）を紹介しています。このサイトは、九州へのリピーターや食への興味が高い層をターゲットと



しており、九州の食として既に認知度ある料理や食材だけではなく、奥深い九州の食を紹介しています。

今後は、本サイトで取り上げた食コンテンツを使った情報発信、サイト内の記事の充実などを通じて九州の食のブランド化を進めてまいります。

URL 日本語: <https://oishii-island-kyushu.jp/>、英語: <https://oishii-island-kyushu.jp/en/>

## ◆ 九州観光推進機構からのお知らせ

### ○九州観光推進機構サイトの会員向け情報ページに「観光統計情報」を掲載 (4/9)

「九州観光関連の最新統計データ」を会員向け情報ページにアップしました。九州への入国外国人数（2019年1月確定値/2月速報値）、九州における延べ宿泊者数（2019年1月第2次速報値）などを掲載しておりますので、ぜひご活用ください。

なお、会員向け情報ページを閲覧するには、IDとパスワードが必要になります。ご不明な点は下記お問い合わせ先までお願いします。

## ○ 人事往来

当機構スタッフの人事異動がありましたので、お知らせします。

【転出者】[ ] 内は派遣元

企画部 次長 吉武浩 [富士ゼロックス福岡株式会社]

企画部 次長 川口正剛 [長崎県]

国内誘致推進部 主査 池本修明 [玉名市]

海外誘致推進部 部長 大衛正直 [宮崎県]

海外誘致推進部 主任 王毓鍵 退職

【転入者】[ ] 内は派遣元

企画部 次長 河野郁哉 [宮崎県]

企画部・九州観光広報センター 次長 高巢宗義 [富士ゼロックス福岡株式会社]

企画部・九州観光広報センター 次長 鄭東均 [九州旅客鉄道株式会社]

国内誘致推進部 主任 信夫達也 [株式会社日旅九州エンタプライズ]

海外誘致推進部 部長 立石寿裕 [長崎県]

海外誘致推進部 主査 笠原雄人 [武雄市]

海外誘致推進部 主任 阮怡嘉 [株式会社日旅九州エンタプライズ]

### \* スタッフ退職のお知らせ

九州オルレ認定地域協議会 事務局 川添恵里佳

## ○ 4月以降の主な事業

- ・2019年度第1回九州各県国内担当者会議（4月11日、福岡）
- ・2019年度第1回九州各県海外誘致実務担当者会議（4月16日、福岡）
- ・修学旅行九州合同キャラバン（4月18～19日、岡山県岡山市・広島県福山市）
- ・2019年下期素材説明会（4月25日東京、5月15日名古屋、5月23日広島、5月24日大阪、5月29日福岡）

### ◇◇ お問い合わせ先 ◇◇

一般社団法人 九州観光推進機構 九州観光広報センター 野間

TEL:092-751-2943（代表）

092-751-2946（国内誘致推進部ダイヤル）

092-751-2947（海外誘致推進部ダイヤル）

092-751-2951（九州観光広報センターダイヤル）

FAX:092-751-2944

E-mail : [infokyushu@welcomekyushu.jp](mailto:infokyushu@welcomekyushu.jp)